

はじめに

平成 24 年 7 月の北部九州大水害。

これまで経験したことのない大雨が 2 度重なり、河川氾濫・土砂被害が 2 次災害となって地域を襲いました。

その中で、我々は、水害の怖さをあらためて知りました。

「千日の旱魃（かんばつ）に一日の洪水」 など水害

を恐れたことわざがあります。

一日でいっさいを押し流してしまう洪水は、千日も続く日照りと同じ程度の被害をもたらすという水害の恐ろしさを言ったことわざです。

そして、我々も、その災害対応を行うなかで、水害時の衛生管理の情報が散在しており、住民の方々から“少しわかりにくい”という意見が寄せられました。

この冊子は、各都道府県や市町村などの情報や民間の情報をベースにわかりやすくとりまとめたものです。

「備えあれば憂いなし」 —もしもの時の一助になれば幸いです。

大分県北部保健所長